

水海道一高通信

泰山木

たいさんぼく

1 月号

飛躍の年

校長 武井 一郎

新年、明けましておめでとうございます。

一昨年の四月に本校に赴任しましたが、アツという間に2年近くが過ぎようとしています。前校長の谷田部佳見先生との事務引継において、本校の課題や懸案事項が提示されました。情熱家の谷田部先生のお話に圧倒され、伝統校の先頭に立つ校長としての重責を強く感じました。

- (1) 創立当初からの「至誠」「剛健」「快活」の学校づくりを強烈に推進すること
- (2) 70名を超える教職員が心を一つにして全力で取り組める環境を維持していくこと
- (3) 子どもたちに確かな学力や豊かな人間性を育み、将来を見据えた進路実現を支援し、リーダーシップ溢れる人材の育成に努めること

以上の3点を強調するとともに本校の課題として「①進学実績の向上」、「②教育課程の検討」、「③定期戦勝利」を指摘されました。谷田部先生の要望に対して、力不足ですが、誠心誠意全力で取り組むとお話ししました。

1つ目の進学実績ですが、家庭学習時間の確保、二人担任制のメリットを生かしたきめ細かな学習指導・進学指導、上位者をのばす特別指導等受け継がれてきたノウハウを生かして、創意をこらした独自の指導を

粘り強く展開しております。

また、グローバル社会に対応できる人材の育成を目指して、今年の新入生から海外修学旅行を復活することにしました。さらに、英語力の向上や国際理解を深める目的で、海外希望研修を始めます。いずれの行事も学力の向上に大いに寄与するものと考えます。

2つ目の教育課程については、毎年少しずつ手を入れており、その成果は常に記録しております。今年度は昨年度までの記録を分析し、校内考査への取組み強化を図る目的で、定期考査を5回から4回に減らしました。その結果、授業時間は増加したものの、生徒の家庭学習が全年次で減少してしまいました。自主的な学習が求められますが、すべての生徒諸君が自発的に学習するようになる困難さを改めて痛感しました。現在検討がすすんでいる次期学習指導要領で示されるであろうキーワード「主体的対話的な学び」や「深い学び」を実行することは容易なことではありません。

平成29年度は定期考査を以前の年間5回に戻し、校内考査に対する姿勢を強め、ほんとうの実力を養うとともに学習習慣の確立を図ってまいります。

本校は今年度より3カ年に渡るいばらき高等学校学力量向上推進総合事業の指定を受けました。研究主題は「協働的な課題解決を支える思考力・判断力・表現力を育成する学習指導について」です。外部評価者を久保田喜彦先生（宇都宮大学教職大学院教授）と市川陽一先生（本校第26代校長）に依頼しました。

習得・活用・探究という学習プロセスにおいて、課題発見・解決を念頭においた高いレベルでの学びを推進するとともに他者との協働や情報との相互作用を通して、自らの考えを深める対話的な学びを段階的に展開していきたいと考えます。さらに、協働学習を展開する上で、タブレットを導入することでより効果的・機能的な教育活動を展開します。その結果として、独

創的な海高スタイルの授業実践を確立したいと考えています。

3つ目の課題は、定期戦での勝利です。相星決戦と話題になった平成27年度は相手校を会場として行われ、本校は完敗。会場を本校に移した今年度は、接戦となりましたが総合成績で及ばず、屈辱の7連敗。勝敗がすべてではありませんが、相手校に2勝のアドバンテージを与えてしまいました。80回記念大会である今年（5月3日予定）は、是が非でも雪辱したいものです。

この定期戦には両校卒業生や地域の方々が応援に駆けつけます。常総野の早慶戦と盛り上がり、校歌・応援歌を何度も放歌することにより母校愛を育み、母校魂をしっかりと身につけます。特に、新入生は定期戦の経験を通して、心身ともに海高生となります。今後は地域に春を告げる伝統行事として次世代に受け継ぐには、互角の勝負をすることが欠かせません。負けじ心を振り起こすだけでは勝利することはできません。本校部活動の実力向上が急がれます。

折しも、サッカーのクラブワールドカップでJリーグ王者の鹿島アントラーズが世界一のクラブ、クリスティアーン・ロナウド擁するレアルマドリッドと互角の勝負をしたのは、つい先日のことです。団体競技は技術も大切ですが、組織で守り、組織で攻める戦術を磨き抜くことで勝利への突破口が見いだせます。

日々の学校生活を通して、全校生徒個々の力を結集し、本校の学校としての組織力（学校力）を着実に高めたいと考えています。PTA及び済美同窓会の皆様のご支援・ご協力を切にお願いいたします。



定期戦の1コマ

(1)

水海道一高は 1900 年創立。未来を築く青年の育成をめざして日々進歩し続けています。

センター説明会実施される

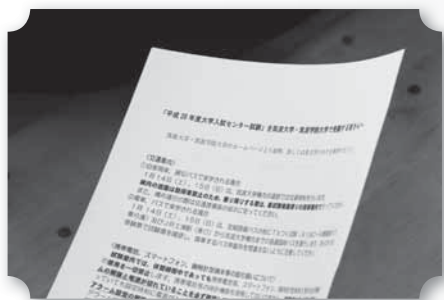


3 年次主任 大久保 一司

この冬一番の寒気が流れ込み、前日までの暖かさが嘘のような寒空の下、1 月 14・15 日に大学入試センター試験が行われました。幸い雪などによるトラブルはなく、本校生 263 名が、筑波大学・筑波学院大学の会場に分かれて受験しました。新課程への完全移行から 1 年がたち、試験実施における大きな混乱はなかったのですが、3 年生にとっては初めての経験で緊張してしまった人も多かったようで、地歴・公民 1 科目受験者も少し早く教室に入れるとのアナウンスに、一度教室に入ったのにすぐに外に出てきて「周りがピリピリしすぎて自分も緊張するから、少し車で待機します」という生徒や、「数学ⅡB ができなくて、次の化学まで気持ちを引きずってしまい、化学もできませんでした」、「解答をマークする場所を間違えてしまいました」などという生徒もいました。



自己採点の結果は悲喜こもごも。目標としていた点数をとれた生徒もとれなかった生徒も、終わったことを変えることはできません。現状を冷静に分析し、出願校を決めたら、あとは今現在に全力を尽くすだけです。今現在の積み重ねが未来を創ります。国公立後期試験まであと約 40 日、現役生はまだまだ伸びます。自分の伸び代を信じて頑張ってください。



2 年次生

今年の抱負



2の1 梶原 真衣さん

(バレーボール部・手代木中出身)

私たちは3年生0学期を迎えました。高校生活があつという間に過ぎ、部活動の引退も近づいてきてしまいました。しかし、まだ納得のいく結果を残せていません。意識を高く持ち、もっと勝利にこだわっていきたいです。すべてのことに対して感謝の気持ちを忘れずに、今のメンバーで県大会出場という目標を達成したいです。大学受験も近づき、2年生になって自分の将来についてよく考えるようになり、はっきりしていなかった目標も少しずつ明確になってきました。これまでの高校生活で、努力した分だけ結果はついてくると模試や定期考査で感じました。その時その時の結果に一喜一憂せず、毎回もっと上を目指し努力していくことを目標とし、部活動の面でも学習の面でも実りある1年にしたいです。

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。



2の2 河原 榛菜さん

(バドミントン部・守谷中出身)

今年は、私にとってとても大切な1年になると思ひます。まず、部活動では高校生活最後の大会まであまり時間もないので、意識を高く持ち、より集中して練習に取り組むことが必要となります。そして、最後の大会では悔いのない結果を残せるように全力で頑張りたいです。次に勉強面では、第一志望の大学に合格するために、まずは勉強時間と量を増やそうと思ひます。今までは勉強もせずに無駄に過ごしてしまう時間が多かったので、そういう時間を苦手科目を勉強する時間にあてたいと思ひます。そして、毎日どんなに疲れていても同じ時間に勉強を開始し、毎日欠かさず勉強することを心がけたいです。目標は高いですが、それに向けて、毎日の積み重ねを大切にしていきたいです。

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。



2の3 横山 美希さん

(音楽部・桜中出身)

時間が過ぎるのはとても早く、高校生活も残すところあと一年となつてしまいました。いよいよ受験に向けた勝負の年です。私は、今まで時間を決めずにだらだらと勉強をしてしまつていて、正直定着していないなと感じていました。これからはきちんと計画を立て、量をこなすと同時に質の高い勉強ができるよう心がけていきたいと思ひます。そして、残された時間を無駄にせず、一日一日を大切にしていきたいです。

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。



2の4 岸本 吏功さん

(野球部・石下西中出身)

高校生活最後の年は、自分にとってとても大切な年になると思ひます。部活動では、昨年悔しい思いをしました。悔しさをバネに、自分を支えてくれる人々への感謝の気持ちをもって、日々努力しています。そして、勝つために全力で頑張っています。さらに、大学受験も控えています。今までは、志望校合格のための勉強をあまりしてきませんでした。これからは効

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。



2の5 山田 和輝さん

(卓球部・小絹中出身)

私は高校生になってから、部活動を一番頑張りました。特に学校での活動だけでなく、素振りなど自宅でできる事などを頑張ってきました。その結果、2年次になってから、いろいろな大会で自分としてはよい結果を残すことが多かったです。

そこで私は今年も、夏の高校生活最後の大会に向けて今まで以上に練習に励んでゆきたいと思ひます。しかし、去年は部活動に力を入れすぎてしまい、学習時間が足りなくなつてしまいました。もう大学受験を意識しなければならぬ時期となつてしまったので、勉強に力を入れてゆきたいと思ひます。今年の夏の大会、そして来年の春を笑顔で終われるように努力していきたいです。



2の6 鳥越日向子さん

(硬式テニス部・御所ヶ丘中出身)

新年を迎え、部活動も勉強も今まで以上に頑張らなくてはいけない時期になりました。私はどちらもまだ満足できる結果を出せていません。残された時間を有意義に使うために、私はそれぞれに目標を立てました。まず部活動では、自分の悪い所を仲間や顧問の先生に聞いて、そこを重点的に直して試合に臨みたいと思ひます。勉強では、私は一つの教科を何時間もやり続けるのが苦手です。だから、移動中や休み時間を利用して少しずつやるという、自分に合った学習方法を探して、

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。



2の7 小沼 颯さん

(サッカー部・水海道西中出身)

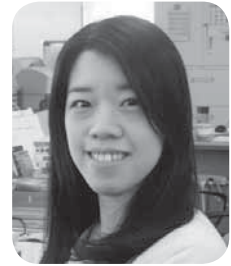
「水海道一高に入学した時点でもう受験生」という言葉を授業やHRの時間によく耳にします。僕はその言葉を、まだ時間があると思ひ、軽く流していました。ですが、気付けば受験まであと1年。自分が受験生であるという自覚を持つのが遅すぎました。これからは意識を改め、自分が受験生である自覚を持ち、授業や家での勉強に取り組んでいきたいと思ひます。また、高校での部活動も最後の年となつてしまいます。僕はサッカー部に所属しており、副キャプテンとしてチームの仲間と一緒に一生懸命活動しています。こちら勉強面と同じように、手を抜かず頑張りたいと思ひます。僕はどちらの面でも意識と態度と行動を変え、新年のいいスタートを切り、充実した1年にしたいと思ひます。

率よく時間を使い、質の高い勉強をしていきたいと思ひます。私は苦手科目をいつも後回しにしてしまいます。そこで、克服できるように、意識高く取り組みたいです。勉強時間を確保し、毎日決まった時間に学習できるように生活のリズムを整えたいです。目標達成のために、部活動や勉強のどちらも努力を怠らず、悔いのないように、頑張りたいです。

済美同窓会より

母校の教壇に立って

海老沼 遥香 先生



昨年の 8 月にご縁をいただき、私は英語科の講師として 9 年ぶりに母校に戻るようになりました。生徒から学校職員へと立場は変わりましたが、母校の空気は変わることなく私を迎え入れてくれ、先輩職員の皆さまに支えられながら忙しくも充実した毎日をごしています。

生徒たちより少しだけ一高の先輩として思うのは、限られた時間を大切に毎日をご過ごしてほしいということです。高校時代弓道部の活動にばかり励んでいた私は、ゲームへの研修旅行をきっかけに英語を勉強していこうと決意しました。英語は好きでこそあれどちらかといえど苦手な科目だったので、周囲からは賛否両論ありましたが、得た経験から将来の道を見つけ出せたことを思えば、一高での 3 年間は私にとっていかに大切であったかを感じずにはいられません。日々の何気ない会話の中で、生徒たちから「将来どのような仕事をしたいか分からない」「まだ夢が見つからない」と悩む声を聞くことがあります。そんな時こそ当たり前の日々を大切に過ごし、充実させる中で自分だけの道を探し当ててほしいと思います。



本校に勤めてわずか半年ほどではありますが、日々生徒たちの勉学に部活動に躍動する姿を目にして、私もこれまで以上に英語と向き合っていこうと気持ちを新たにすることができました。彼らの力となれるよう、頑張っていきたいと思います。

同窓生の思い

「御寄付申出書 一金 163,328円 也

上記金員は、本年 10 月 21 日（金）に開催した水海道第一高等学校第 17 回卒業生の古希同窓会の剰余金です。

私どもは、これを母校の生徒たちのための図書・教材費として役に立てて戴きたく、寄付いたしますので、お受けくださるようお願い申し上げます。

平成 28 年 12 月 4 日

水海道第一高等学校第 17 回卒業生古希同窓会代表幹事 坂野 征四郎」

昨年 12 月の済美同窓会支部会の際お預かりいたしました。有り難い事です。

済美同窓会の先輩方は折につけ後輩の在校生のことを気にかけてくれています。感謝。（宮本）



渉外広報部

第 3 回 サタデー学習会のお知らせ

日時：平成 29 年 2 月 18 日（土）10：15～11：45
 会場：茨城県立水海道第一高等学校 亀陵会館大教室
 講師：渡邊 郁夫先生（河合塾・柏校校舎長）
 内容：大学進学についての最新情報
 ～進学に向けて、親として知っておくべきこと～

担当 野村

行事予定（2月）

- 1 日（水）①②③+K
- 2 日（木）進路講演会（2 年次）
- 9 日（木）年度末考査（1・2 年次）（～14 日）
- 1 6 日（木）①②③+K
進研センター早期対策模試（2 年次）
- 1 8 日（土）土曜課外⑩（1・2 年次）
第 2 回 P T A 役員会
第 3 回 サタデー学習会
- 2 4 日（金）K+④⑤⑥
- 2 8 日（火）卒業式予行（全年次）
進路講演会（1 年次）

ランタイムコンサートのコーナー

編集後記

明けましておめでとうございます。今年も泰山木をよろしく申し上げます。
 13 日（金）の集会で、年次主任が「緊張は悪いことではない」と話していた。確かに全く緊張せず普段と変わらず臨むよりも、よい結果を残せるかもと息子の行動を振り返る。7 月からはじめた習い事の囲碁が、思いの外上達していて、対外の大会に積極的に参加しているのだが、思ったよりも結果を出せていない。ちよつと気を抜いた隙をつかれ、負けてしまうのである。緊張感がなさすぎなの原因なのだろう。息子は 4 月から小学生になる。時短勤務をしていたので、保育所のクラスのお友達よりも早くお迎えに行けたけれども、4 月以降はそうもいかない。そもそも、第一志望の児童クラブの抽選に漏れてしまったので、放課後どこでかのように彼が過ごすのか、現時点では皆目見当がつかない。4 月以降の生活がどうなるのかまだよく分からないのは、3 年生も同じだろう。でも、応援していますからね。（Y）

平成 28 年度 卒業証書授与式（予定）
 — 第 69 回 —

期 日 平成 29 年 3 月 1 日（水）
 日 程 保護者受付開始・入場 8：40
 開 式 10：00